権利擁護推進部「生活相談員」募集要項

令和５年２月８日
社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会　権利擁護推進部「生活相談員」採用試験 を次のとおり実施します。

１．募集職種及び募集人員、受験資格、主な業務内容、勤務予定場所等

（１）募集職種及び募集人員

生活相談員　若干名

（２）受験資格

次のすべてに該当する方。

① 社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を現に有する方
（取得見込みの方は該当しません。）

② 普通自動車免許を有し、運転業務に支障のない方

（３）主な業務内容

※次のいずれかのセンター業務に従事していただきます。

≪障害者・高齢者権利擁護センター業務『日常生活自立支援事業』≫

① 障害者及び認知症高齢者等の権利侵害や財産管理等の相談業務
② 本会と契約した障害者及び認知症高齢者等への金銭管理サービス、財産保全サービス、福祉サービス利用援助
③ 上記①②に付随する業務及び運営事務など

≪高齢者虐待相談センター・障害者虐待相談センター業務≫

④ 高齢者・障害者虐待に関する相談業務
⑤ 上記④に付随する業務及び運営事務など

≪法人後見センター業務≫

⑥ 身寄りのない高齢者への死後事務および見守り業務
⑦ 本会が受任する被後見人等への後見等業務（身上保護・財産管理）
⑧ 上記⑥⑦に付随する業務及び運営事務など

≪成年後見あんしんセンター業務≫

⑨ 成年後見制度に関する専門相談・申立支援
⑩ 市民後見人候補者養成研修、市民後見人の後見活動の支援・監督業務
⑪ 成年後見制度に関する広報・啓発
⑫ 上記⑨～⑪に付随する業務及び運営事務など

≪障害者差別相談センター業務≫

⑬ 障害者差別に関する相談業務
⑭ 上記⑬に付随する業務及び運営事務など

※採用後、本会権利擁護推進部が所管する部署へ配置換えする場合があります。

（４）勤務予定場所

① 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター　北部事務所
② 名古屋市高齢者虐待相談センター・名古屋市障害者虐待相談センター
③ 法人後見センター なごやかぽーと
④ 名古屋市成年後見あんしんセンター
⑤ 名古屋市障害者差別相談センター
（①～⑤は、名古屋市北区清水四丁目１７－１　名古屋市総合社会福祉会館５階）
⑥ 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター　南部事務所
（名古屋市熱田区千代田町２０－２６）
⑦ 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター　東部事務所
（名古屋市天白区原一丁目３０１）

（５）その他

次のいずれかに該当する方は受験できません。

① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
② 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

２．採用予定日

令和５年４月１日または５月１日

３．採用試験

（１）日　時（下記日程のうちのいずれかの希望日）

①令和５年２月２５日（土）　午後１時から（開場は１０分前）
②令和５年２月２８日（火）　午後１時から（開場は１０分前）

※上記５分前には集合してください。
※試験前に説明会（１０分）を行います。

（２）試験会場　※試験日により会場が異なります

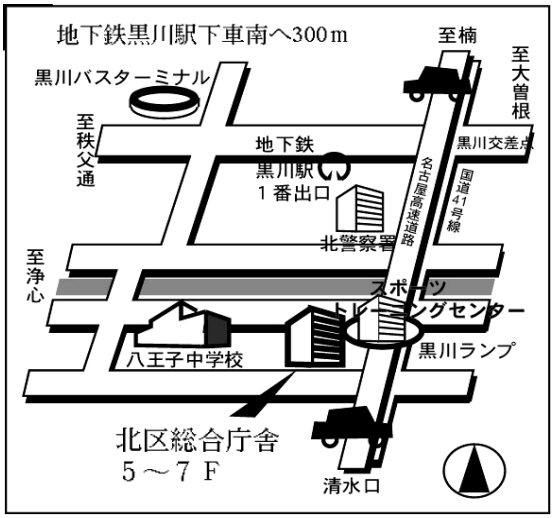
①令和５年２月２５日(土)
名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター南部事務所　２階多目的ホール
（名古屋市熱田区千代田町２０－２６　知的障害者センターサンハート内）

〒456-0073
名古屋市熱田区千代田町20-26
（知的障害者センターサンハート内）
電話 052-678-3030
FAX 052-678-3051

交通案内

地下鉄名港線「日比野」駅下車
③番出口より徒歩10分。

②令和５年２月２８日(火)
名古屋市総合社会福祉会館７階
研修室
（名古屋市北区清水四丁目 17 番１号）



※新型コロナ感染症の感染予防策を講じて実施します。
受験者は必ずマスクを持参してください。

（３）試験内容・時間・配点

①小論文試験　　６０分　　（１００点）
②面接試験　　３０分程度　（１５０点）

※筆記（小論文）試験及び面接試験を同日に行います。面接試験の時間によって終了時間が異なります。よって、申込者が多数の場合、終了時間が遅くなる場合があります。

４．採用試験合格者の発表から採用まで

（１）令和５年３月１０日（金）までに合格者に通知します。
不合格者には通知しません。また、合否についての電話等による問い合わせには応じられません。

（２）合格者には健康診断を受けていただき、関係書類を提出していただきます。

（３）傷病等により職務に支障があると認められる場合等には採用されないことがあります。また、受験資格がないことや受験申込書記載事項に不正があることが判明した場合には、合格を取り消します。

５．試験結果の開示

試験成績については、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき、口頭で開示を請求することができます。開示は閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
採用試験 不合格者	総合得点 試験種類別得点 配点	令和５年３月１０日(金)から 令和５年４月７日(金)のうち、 各８時４５分から 17 時 30 分まで（土･日･祝祭日を除く）	名古屋市社会福祉協議会　障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所にお電話ください。手続き方法をご案内いたします。

（注）・ 請求できるのは受験者本人のみです（代理による請求はできません）。
・ 必要提示書類（身分証明書及び受験番号票）がない場合は開示できません。
・ 開示請求の対象となるのは、全内容を受験した方です。

６．処　遇

雇用期間	令和５年４月１日から翌年３月３１日まで 　　または令和５年５月１日から翌年４月30日まで ただし、勤務状況等により雇用更新（更新１回を限度）する場合があります。 **※勤務状況・採用時年齢等により無期雇用（定年６０歳）への転換制度あり。**
勤務日	原則、月曜～金曜　（土曜、日曜及び祝日、年末年始を除く。）
勤務時間	午前９時００分～午後５時００分（休憩１時間） ただし、状況によって時間外勤務があります。
給　与	月額３００，５００円（令和４年度の実績） この他、超過勤務手当、通勤手当を支給します。 （賞与及び昇給はありません。）
その他	健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険、 愛知県民間社会福祉事業職員共済会に加入します。

７．申込方法

（１）別紙「生活相談員採用試験申込書」（１）及び（２）【それぞれ両面】に必要事項を黒又は青のボールペンで記入し、写真を貼付、資格証明書類の写しを同封のうえ、障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所まで郵送してください。

※申込書には、**社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格証明できる書類（社会福祉士登録証写し等）及び普通自動車免許証写しを添付**してください。

※封筒の表に「受験申込」と朱書き

※受験に際して提出された書類等は一切返却しません。なお、採用試験において取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

（２）申込期限　　**令和５年２月２１日（火）まで**　　**※ 郵送必着**

※ 電話連絡後、郵送してください。

（３）申込先

〒４６２－８５５８

名古屋市北区清水四丁目１７－１　名古屋市総合社会福祉会館５階

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所

８．問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会　権利擁護推進部

名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター　北部事務所（担当／山根）

電話：０５２－９１９－７５８４　　ＦＡＸ：０５２－９１９－７５８５

受験番号	※

「名古屋市社会福祉協議会 生活相談員（専門職員）」採用試験申込書（１）

ふりがな		写真	６ヶ月以内正面顔写真 縦４ｃｍ×横３ｃｍ
氏　名			
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日 生（　　歳）		
現住所	〒　　－ 電話（　　）　　－ 携帯（　　）　　－ 連絡がとれる時間帯【　　：　　～　　：　　頃】		
通知先	〒　　－ 電話（　　）　　－ 携帯（　　）　　－		

私は名古屋市社会福祉協議会「生活相談員」採用試験を受験したいので、募集要項の記載事項をすべて了承のうえ申し込みます。

なお、私は募集要項に掲げてある受験資格等をすべて満たしており、この申込書のすべての記入事項に相違ありません。

また、私は募集要項１（５）その他の受験できない条件のいずれにも該当しません。

令和　　年　　月　　日

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

資格要件

■次の（１）～（２）のすべてに該当する方

（１）次のいずれかの資格を保有する方
※保有している資格の（　）内に○を記入
（　　）社会福祉士
（　　）精神保健福祉士

（２）普通自動車運転免許を有する方

※採用試験申込時に上記に記載されている資格等を証明できる書類を本申込書に添付すること
…社会福祉士登録証(写)、運転免許証(写)など

職歴（新しいものから順に）

勤務先	所在地	在職期間	職務内容
		年　月～　年　月	
		年　月～　年　月	
		年　月～　年　月	
		年　月～　年　月	

最終学歴

学校名（学部・科名も記入）	
該当を○で囲む	卒業時期
中退・卒業見込・卒業	昭和 平成 令和　　年　　月

資格・免許（取得年月日）受験資格以外を記入

自己PR

〔記入心得〕　１．※印以外は、本人自筆でもれなく記入すること。
２．記入には、黒または青のインクかボールペンを用いること。
３．通知先は、現住所以外に通知を希望する場合に記入すること。

裏面もご記入ください

※□がある項目は、該当するものにレをつけ、（　　）がある項目は該当する回答を記入してください。

項目	内容
通勤に利用する 最寄駅等	●通勤に利用するご自宅からの最寄駅（　　）駅 ●通勤に利用する最寄駅まで（　　）で（　　）分 ●可能な通勤時間の範囲（最寄り駅から） □考慮の必要なし　□１時間以内　□１時間３０分以内 〔備考〕
パソコンの 経験	□Microsoft Office Word を使っての文字の入力及び表の作成により文書の作成や印刷ができる。 □Microsoft Office Excel を使ってのデータ入力、名簿作成や表計算ができる。 □Microsoft Outlook または Windows Live メール等（メール）を使ってメール作成し、送信ができる。 〔備考〕
本人希望記入欄 （特に採用試験の受験等についての希望・配慮を必要とすることなどがあれば記入）	□2 月 25 日試験希望　□2 月 28 日試験希望 （いずれかに✔してください） ◇　配属希望のセンターがあればご記入ください （ご希望どおりにはならないこともあります） ［　　］
【参考】 本採用試験を何で最初に知りましたか	□　本会ホームページを見て □　本会以外のホームページを見て（　　） □　ハローワークの求人を見て □　新聞広告を見て □　求人広告（情報紙・求人誌）を見て（　　） □　求人広告（ＷＥＢ）を見て（　　） □　本会職員からの情報提供 □　その他（　　）

名古屋市社会福祉協議会 生活相談員（専門職員） 採用試験申込書（２）

【 氏名 】

■本会職員としてこの職種を目指そうと思った理由とそのきっかけとなった事柄

■転職を考えた具体的な理由（職務経験がある、転職される方のみ記入）

■本会に採用になった場合、あなたの経験で活かすことができること

■職務経験の中で力を入れて取り組み、最も達成感を感じたこと

（職務経験がない方はこれまでの人生の中でと読み替えてください。）

裏面もご記入ください

■職務経験の中での最大の失敗（職務経験がない方はこれまでの人生の中でと読み替えてください。）

■組織に属して仕事または活動をする上で日頃から意識・実践していること

■余暇の過ごし方、ストレス解消法

■ボランティア等の地域社会活動歴とそこで得たもの

■最近関心を持ったり、感銘を受けた事柄（社会生活、時事問題、世界情勢など）